本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田目刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム **NIFREL**

ミニカバの赤ちゃん「タムタムすくすく写真展」を開催します



大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、今年2月21日にニフレルで生まれたミニカバのオスの赤ちゃん「タムタム」が、8月21日(水)に生後6か月を迎えます。これを記念し、7月20日(土)から9月1日(日)までの期間、「タムタムすくすく写真展」を開催します。ニフレルのキュレーターやスタッフが撮影した、タムタム誕生直後から現在までの貴重な成長過程や、母親「フルフル」による微笑ましい子育ての様子のほか、一般の方が撮影したタムタムの表情豊かで愛らしい写真合計64点を展示します。

【「タムタムすくすく写真展」開催概要】

•期 間:7月20日(土)~9月1日(日)(予定)

・場 所:館内2階ワークショップスペース「ニフレルメイクス」

・時間:ニフレルの営業時間と同じ

※7月13日(土)~8月9日(金)、8月19日(月)~8月31日(土)は9:30-20:00

※8月10日(土)~8月18日(日)は9:00-20:00

【ミニカバの展示時間について】

・開館時間-15:00 母親の「フルフル」と赤ちゃんの「タムタム」の親子展示

•15:00-20:00 父親の「モトモト」のみの展示

【本イベントに関する報道関係のお問合せ先】 NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前 TEL: 06-6876-2204 FAX: 06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》





名 称 NIFREL (ニフレル) (館長:小畑 洋)

運 営 会 社 株式会社海遊館(本社:大阪市港区、社長:三輪 年)

所 在 地 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル

営 業 時 間 10:00~20:00 最終入館は19:00

休 館 日 年中無休。但し、年に1回設備点検のための臨時休業あり。

施 設 内 容 8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、

みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる(生きもの約150種・約2000点)】

ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200 ㎡・112 席)、ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)

入 館 料 金 大人 (16歳以上)・高校生 2,000 円、小・中学生 1,000 円、幼児 (3歳以上) 600 円

交 通 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分

駐 車 場 約 4,100 台 (EXPOCITY 全体用駐車場)

構造規模 S造(一部 SRC造、RC造) 3 階建

建築面積約3,500㎡(約1,060坪)

延床面積約7,200㎡(約2,180坪)

※ 公式ホームページ

※ ツイッター

※ インスタグラム

https://www.nifrel.jp

https://twitter.com/nifrel_official https://www.facebook.com/nifrel.jp

https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL

